

辻先生、ペアレンツキャンプの先生方へ

この度、1年9ヶ月の支援を終え、無事卒業を迎えることができました。辻先生始め、山下先生、佐藤先生、高田先生、田中先生には大変お世話になりました。ありがとうございます。

は内向的な性格でゲーム好き、小学校高学年の頃から1日何時間もやっていたが、家族とのコミュニケーションは取れていなし、学校にも問題なく通っていました。中学1年の2学期から「みんなが持っているから」とスマホを持たせてからは部屋ですべてスマホをいじっていることが多くなりました。勉強にも意欲的でなくなつたので私もやり過ぎ干渉になっていきました。中学2年の夏休み直前に担任にスマホの件で指導されてから様子が変わってきました。家では自室に閉じこもり必要最低限（ご飯やお風呂）以外は部屋から出てこなくなりました。コミュニケーションは取れず、言葉は乱暴で親には反抗的、部屋ではスマホのゲームで時々大きな声を出したり壁をドンドンたたいたり、その都度怒ったりして、家庭の雰囲気が悪くなり、弟にも悪影響が出始めたので、このままではいけないと思い、ペアレンツキャンプの家庭療育支援コースを受講させていただきました。

最初に山下先生に添削いただいた家庭ノートは、真っ赤でびっぴりコメントされ、への対応が、過保護、

過干渉。子上位でいかに強く扱っていたかを知り、
先ずは、親の立場作りや、父性対応、母性対応、
家庭のルールを守らせることから学ぶ実践にいました。

のあおにも身勝手な行動に、私自身親として
言えはいいないことを口にし、自分を責めた時も、山下先生
はそんな私を責めず、むしろ共感し支え激まして
くだされました。学校へは1〜2週間に1日付む程度で
通っており、休んだ時の文芸も徹底し、家庭教育を学び
始めて2ヶ月経った頃には、家で暴れることが少なくなり、
スマホのルールも守れるようになってきました。しかし、3学期、
風邪で熱を出して始業式から3日休んだ後から五月雨
登校が続き、2月からは完全不登校になりました。

不登校になってからは、復学支援コースにて辻先生の
支援を受けることになりました。ダイレクトアプローチまでの
期間は、も不安だったのでしょう。甘えがひどく、さらに
力なくなっていました。が、「泣き止み対応」にて、
話しかけてきて、極力パッシブリスニングにて対応し聞く
だけにしました。ダイレクトアプローチ当日は、佐藤先生、
辻先生、高田先生、田中先生にお越しいただき、登校刺
激も行っていました。この時、何で学校に行け
なくなったのか、何で家で暴れたのか、理由を分りま
した。根本的な原因は、今の私たちの過保護、
過干渉の接し方が問題だったのだと思います。

ふたつづきから 車いすでも立ち上がれない子になってしまった
のだと思いました。

復学日には 前日から 高田先生、田中先生に泊まって
いただき、緊張しながらも「行きます」と元気に登校
していました。高田先生、田中先生に校門まで見届けて
いただきました。それから 継続登校もサポートいただき、
受験への対応（親の声かけ、塾の導入、受験校決定）
を訪問カウンセリングと電話カウンセリングで支援いた
だきながら 何とか第一志望の高校に合格することか
できました。「高校行かない」と言っていた子が、自分で
何とか、決めた高校に合格できたことを 本当にうれ
しく思いました。復学してから 風邪以外で休んだ日は
ありませんが、起さなくてはならない日にはドキドキハラハ
ー、遅刻しそうな日の朝の心かけ、対応など 都度
辻先生に アドバイスをいただき、支えていただきました。
とても心強かったです。

高校入学後は、無遅刻、無欠席にて通っています。
第1も学校での問題行動がなくなり、家庭の雰囲気
も良くなりました。もし支援を受けなかったら は
今でも 自室に閉じこもっていたのではないか、と思います。

ペアレント キャンプの先生方には 大変お世話になり
まして感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありが
うございました。